

Deep Freeze Cloud Usage Stats サービス 設定書



DEEP FREEZE CLOUD

株式会社ネットワークド

ご注意

この資料の内容は 2026 年 10 月 2 日 現在の情報であり、今後変更になる可能性がありますのでご注意ください。当社にて動作確認をしておりますが、実際の設定、動作に関しては予め動作確認いただいたうえでご利用いただきますようお願い申し上げます。

本資料に記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商号、登録商標または商品名称です。

2026 年 10 月 2 日

目次

1. 目次.....	2
2. Usage Stats サービスのインストール.....	3
3. ソフトウェア資産の管理.....	6
4. Usage Stats サービスのレポート.....	9
4.1 アプリケーション使用状況レポート	9
4.2 コンピュータ使用状況レポート	10
4.3 ログイン概要のレポート.....	11
4.4 ソフトウェアライセンスのコンプライアンスレポート	11
4.5 管理されたソフトウェア使用状況レポート.....	12
5. ソフトウェアの配布	13
5.1 新規インストール.....	13
5.2 アップグレード	16
6. Usage Stats サービスのアンインストール.....	18

1. Usage Stats サービスのインストール

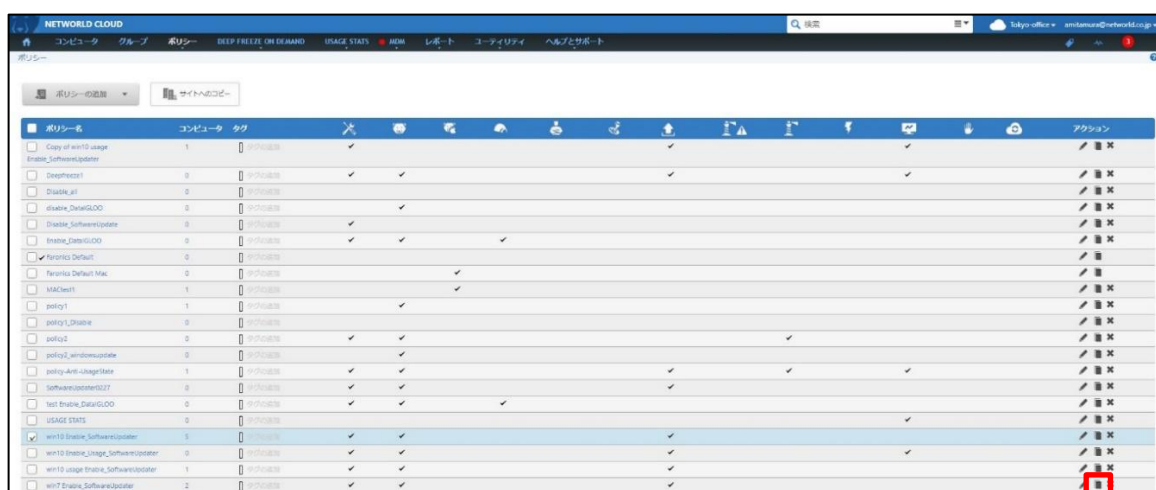
ソフトウェア資産を管理し、ライセンスの準拠、アプリケーションとコンピューターの使用状況をレポートします。Usage Stats サービスを有効化するにはポリシーから設定します。

本書は、Deep Freeze サービス、Software Updater サービスがすでにインストールされていることを前提とした手順書となります。設定手順は、以下のとおりです。

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [ポリシー] をクリックします。



- 3) ポリシーの右端にあるコピーをクリックします。



-
- The screenshot shows the McAfee Endpoint Security console interface. The top navigation bar includes 'NETWORK CLOUD', 'Home', 'Policy', 'Reports', 'Settings', and 'Help'. The left sidebar contains a navigation menu with 'Policy' selected. The main content area displays the 'Policy' page for 'win10 Enable_SoftwareUp'. The page includes a 'Premium' section and an 'Ultimate' section. A red circle highlights the 'Policy' button in the top right corner of the main content area.

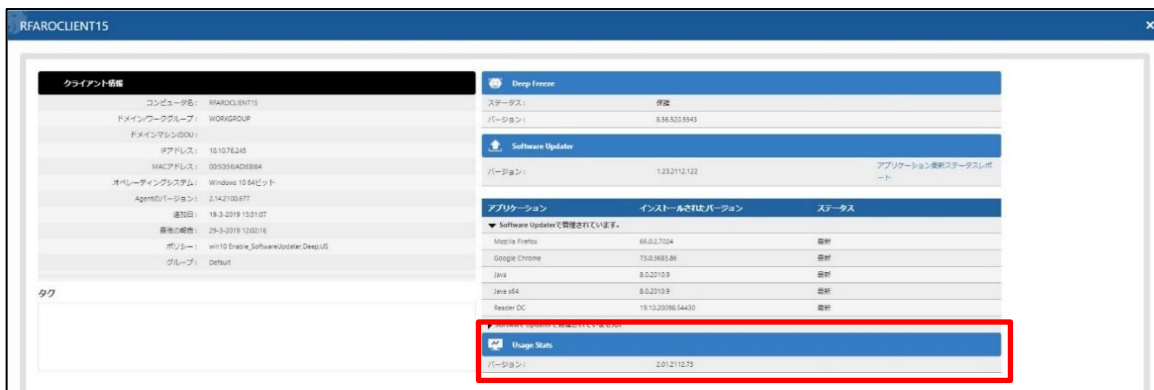
- [illegible]

- 6) [ポリシーの更新の環境設定] 画面が表示されるのでポリシーの更新するスケジュールを設定し、[OK] をクリックします。



※Software Updater サービスがインストールされている場合は、メンテナンスが実行されたタイミングで Usage Stats サービスがインストールされます。インストールされていない場合は、ポリシーを適用したタイミングでインストールされます。

- 7) Usage Stats サービスがインストールされたあと [コンピュータ] から該当のコンピューター名(青文字)をクリックすると以下の画面が表示され、インストールされたことを確認します。

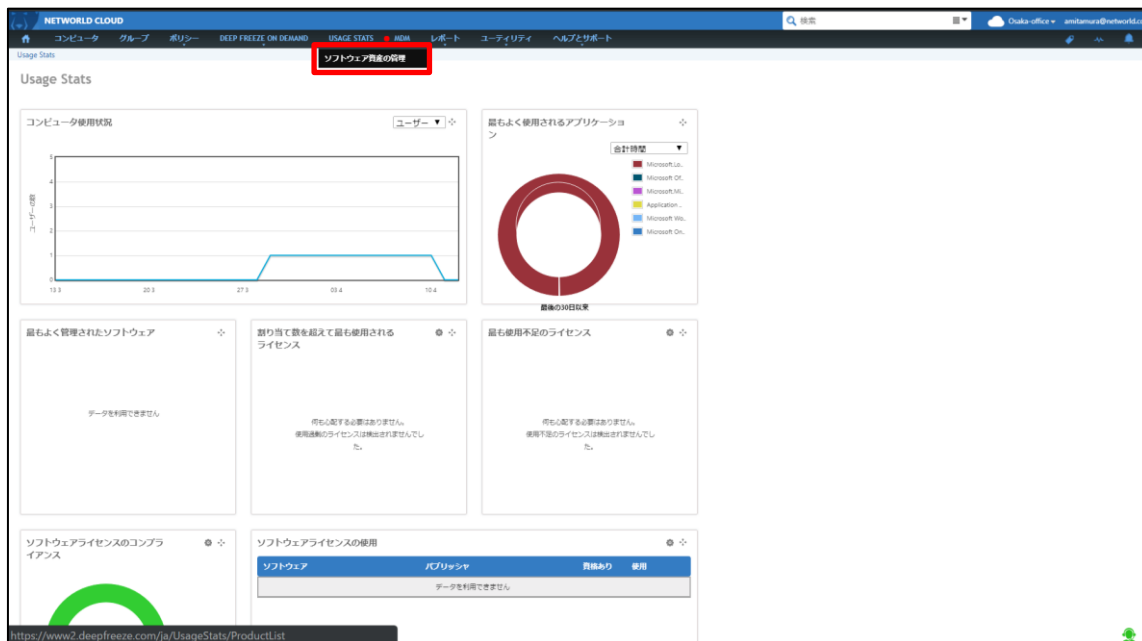


※Usage Stats サービスがインストールされたあと 5 分後に初回スキャンが行われます。初回のスキャン以降は、継続的に 24 時間ごとにスキャンが実行され、またポリシーを再適用した場合もスキャンが実行されます。

2. ソフトウェア資産の管理

初回のスキャンが実行されたあとに管理対象とするソフトウェアの設定をします。手順は以下の通りです。

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [USAGE STATS] をクリックし、[ソフトウェア資産の管理] をクリックします。



- 3) [ソフトウェアリストの編集] ボタンをクリックします。



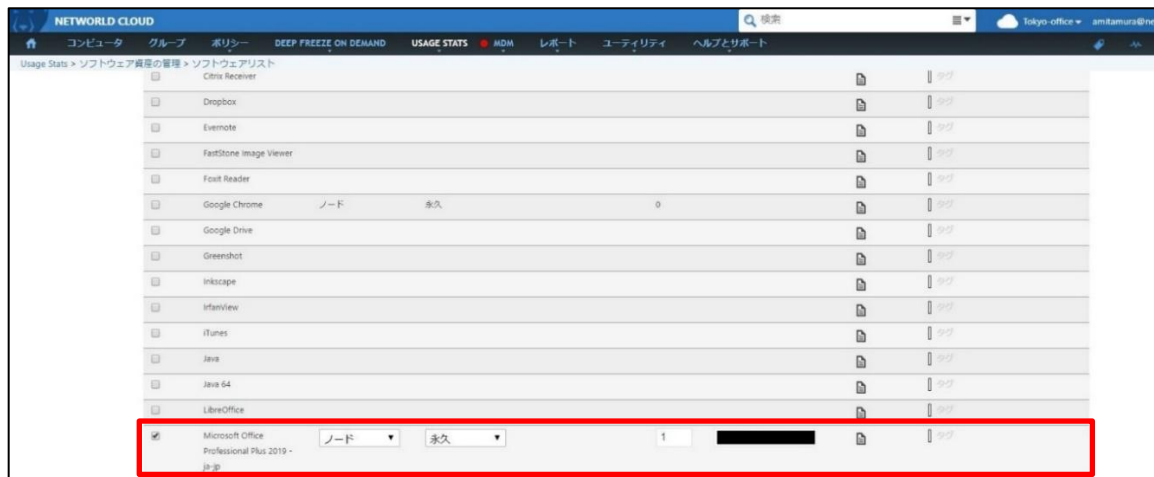
- 4) コンピューターにインストールされているソフトウェアがスキャンされた後に [ソフトウェアリスト] に表示されます。反映されるまでお待ちください。



5) 「利用可能なソフトウェア」として管理対象のソフトウェアが認識されたあと、チェックボックスを有効にし、以下を設定ください。

- ・ライセンスの種類（ノード、ユーザー、同時、フリーウェア）
- ・ライセンスの条件（永久、サブスクリプション）
- ・有効期限 ※ライセンスの条件をサブスクリプションと設定した場合に有効
- ・ライセンス数
- ・ライセンスキー

上記設定後にページの右上にある「保存」をクリックします。



- 6) [USAGE STATS] から [ソフトウェア資産の管理] をクリックします。手順 5) にて設定した管理対象のソフトウェアが表示されます。

The screenshot shows the 'SOFTWARE ASSET MANAGEMENT' page in the NETWORK CLOUD interface. A table lists managed software. The first entry, 'Microsoft Office Professional Plus 2019', is highlighted with a red box. Below the table, the 'License Details' section shows the version (16.0.10730.20102), publisher (Microsoft Corporation), and license type (Node). The 'Package Details' section shows the version (16.0.10730.20102), publisher (Microsoft Corporation), and license type (Node). A table of computers using the software is also displayed, showing details for 'RFAROCIENT26' and 'RFAROCIENT15'.

また [USAGE STATS] をクリックすると [コンピュータ使用状況]、[最もよく使用されるアプリケーション]、[最もよく管理されたソフトウェア] [割り当て数を超えて最も使用されるライセンス] などを用やグラフで確認することができます。

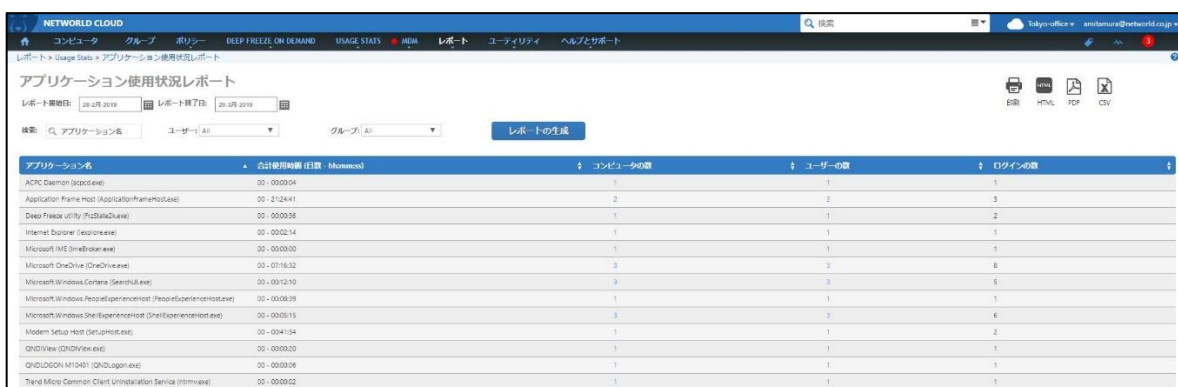
The screenshot shows the 'USAGE STATS' page in the NETWORK CLOUD interface. The page displays various charts and tables related to software usage. The 'USAGE STATS' tab is selected. The charts include 'Computer Usage Status' (a line graph showing usage over time), 'Most Used Applications' (a donut chart showing the distribution of applications), 'Most Managed Software' (a donut chart showing the distribution of software), 'Licenses Exceeding Allocation' (a text box indicating no licenses exceed allocation), 'Licenses with Insufficient Allocation' (a text box indicating no licenses have insufficient allocation), 'Software License Compliance' (a donut chart showing compliance status), and 'Software License Usage' (a table showing software license usage details).

3. Usage Stats サービスのレポート

ソフトウェアの使用状況やコンピューターの使用状況、ログイン概要 などを確認することができます。また 印刷、HTML 形式、PDF 形式、CSV 形式にてレポートを作成することも可能です。

4.1 アプリケーション使用状況レポート

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [レポート] から [USAGE STATS]、[アプリケーション使用状況レポート] をクリックし、インストールされているソフトウェア名などを確認できます。



アプリケーション名	合計使用時間 (日数 - h:mm:ss)	コンピュータの数	ユーザーの数	ログインの数
ACRC Daemon (acrc.exe)	00 - 00:00:04	1	1	1
Application Frame Host (ApplicationFrameHost.exe)	00 - 21:24:41	2	2	3
Deep Freeze Utility (FzDataQu.exe)	00 - 00:00:36	1	1	2
Internet Explorer (iexplore.exe)	00 - 00:02:14	1	1	1
Microsoft MSE (msnbreak.exe)	00 - 00:00:00	1	1	1
Microsoft OneDrive (OneDrive.exe)	00 - 01:16:32	3	3	6
Microsoft Windows Defender (SecurityCenter.exe)	00 - 00:12:10	3	3	5
Microsoft Windows Defender (SecurityCenterHost.exe)	00 - 00:08:39	1	1	1
Microsoft Windows Defender (SecurityCenterHost.exe)	00 - 00:08:15	3	3	6
Modern Setup Host (SetupHost.exe)	00 - 00:04:14	1	1	2
QHDView (QHDView.exe)	00 - 00:00:00	1	1	1
QHDView (QHDView.exe)	00 - 00:00:00	1	1	1
Trend Micro Common Client Uninstallation Service (trm.exe)	00 - 00:00:02	1	1	1

- 3) 手順 2) の [アプリケーション使用状況レポート] 画面の青文字 [コンピュータの数] をクリックするとソフトウェアがインストールされているコンピューター名などを確認できます。



コンピュータ名	タグ	ユーザーの数	ログインの数	合計使用時間 (日数 - h:mm:ss)	最後の使用
RFAROCLENT16	タグ	1	7	00 - 00:00:09	13-4-2019 14:34:56
RFAROCLENT20	タグ	1	6	00 - 00:00:32	25-4-2019 9:04:05
RFAROCLENT24	タグ	1	7	00 - 00:00:24	12-4-2019 11:28:30
RFAROCLENT25	タグ	1	5	00 - 00:04:17	25-4-2019 9:20:44
RFAROCLENT26	タグ	1	22	00 - 00:04:18	17-4-2019 11:02:30

また、手順 2) の [アプリケーション使用状況レポート] 画面の青文字 [ユーザーの数] をクリックするとソフトウェアを利用しているユーザー名などを確認できます。



ユーザー名	合計使用時間 (日数 - h:mm:ss)	コンピュータの数	最後の使用
RFAROCLENT16\oc	00 - 00:00:09	1	13-4-2019 14:34:56
RFAROCLENT20\oc	00 - 00:00:32	1	25-4-2019 9:04:05
RFAROCLENT24\oc	00 - 00:00:24	1	12-4-2019 11:28:30
RFAROCLENT25\oc	00 - 00:04:17	1	25-4-2019 9:20:44
RFAROCLENT26\oc	00 - 00:04:18	1	17-4-2019 11:02:30

3.2 コンピュータ使用状況レポート

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [レポート] から [USAGE STATS]、[コンピュータ使用状況レポート] をクリックします。各コンピューターの使用状況を確認できます。



コンピュータ名	ログインの数	一意のユーザー	合計使用時間 (日数 - h:mm:ss)	平均時間 (日数 - h:mm:ss)
DFC-CLO6	4	1	00 - 19:39:39	00 - 04:54:34
RFAROCIENT15	4	1	00 - 15:32:05	00 - 03:53:01
RFAROCIENT16	1	1	00 - 03:23:46	00 - 03:23:46
RFAROCIENT24	3	1	01 - 23:12:40	00 - 15:44:13
RFAROCIENT26	4	1	00 - 03:38:15	00 - 00:54:33

手順 2) の [コンピュータ使用状況レポート] 画面の青文字 [コンピュータ名] をクリックすると該当コンピューターの [ユーザー名]、[ログイン]、[ログアウト] などを確認できます。



ユーザー名	コンピュータ名	ログイン	ログアウト	合計使用時間 (日数 - h:mm:ss)
RFAROCIENT15\csc	RFAROCIENT15	29-3-2019 10:02:42	29-3-2019 11:15:08	00 - 01:12:26
RFAROCIENT15\csc	RFAROCIENT15	01-4-2019 10:13:02	01-4-2019 11:56:34	00 - 01:43:32
RFAROCIENT15\csc	RFAROCIENT15	01-4-2019 12:09:24	01-4-2019 15:07:32	00 - 03:02:08
RFAROCIENT15\csc	RFAROCIENT15	01-4-2019 15:28:40	02-4-2019 1:02:39	00 - 09:33:59

4.3 ログイン概要のレポート

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [レポート] から [USAGE STATS]、[ログイン概要のレポート] をクリックします。[ユーザー名]、[ログインの数]、[合計使用時間]、[平均時間] などを確認できます。

ユーザー名	ログインの数	合計使用時間 (日数・hh:mm:ss)	平均時間 (日数・hh:mm:ss)	最初のログイン	最後のログイン
DFC-CL06\admin	4	00 - 19:39:39	00 - 04:54:54	08-3-2019 10:19:45	18-3-2019 11:38:23
RFAOCLIENT15jxc	4	00 - 15:32:05	00 - 03:53:01	29-3-2019 10:02:42	01-4-2019 15:28:40
RFAOCLIENT18jxc	1	00 - 03:23:46	00 - 03:23:46	01-4-2019 10:32:21	01-4-2019 10:32:21
RFAOCLIENT24jxc	3	01 - 23:46:23	00 - 15:55:27	19-3-2019 14:31:11	01-4-2019 10:33:01
RFAOCLIENT26jxc	4	00 - 03:08:15	00 - 00:54:33	29-3-2019 10:30:51	01-4-2019 11:48:41

[ログイン概要のレポート] 画面の青文字 [ユーザー名] をクリックするとユーザーの [ログイン時間]、[合計使用時間] などを確認できます。

ユーザー名	コンピュータ名	ログイン	ログアウト	合計使用時間 (日数・hh:mm:ss)
DFC-CL06\admin	DFC-CL06	08-3-2019 10:19:45	08-3-2019 16:37:16	00 - 06:17:31
DFC-CL06\admin	DFC-CL06	14-3-2019 6:14:55	14-3-2019 16:37:10	00 - 07:22:15
DFC-CL06\admin	DFC-CL06	15-3-2019 15:38:17	15-3-2019 16:38:44	00 - 01:00:27
DFC-CL06\admin	DFC-CL06	19-3-2019 11:38:23	18-3-2019 16:37:49	00 - 04:59:26

4.4 ソフトウェアライセンスのコンプライアンスレポート

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [レポート] から [USAGE STATS]、[ソフトウェアライセンスのコンプライアンスレポート] をクリックします。[製品名]、[最新バージョン] などを確認できます。

製品名	タグ	最新バージョン	パブリッシャー	ノード	ユーザー	既読あり	有効期間	コンプライアンス
Google Chrome	タグ	73.0.3683.86	Google, Inc.	8	0	フリーウェア	N/A	違反
Microsoft Office Professional Plus 2019 - jp-jp	タグ	16.0.11328.20222	Microsoft Corporation	2	0	2 ノード	永久	違反

4.5 管理されたソフトウェア使用状況レポート

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [レポート] から [USAGE STATS]、[管理されたソフトウェア使用状況レポート] をクリックします。[アプリケーション名]、[アクティブな使用] などを確認できます。

アプリケーション名	アクティブな使用 (日数 - hh:mm:ss)	実行時間 (日数 - hh:mm:ss)	コンピュータの数	ユーザーの数	ログインの数
Microsoft Office Professional Plus 2019 - ja-jp	00 - 00:22:51	00 - 00:43:04	2	2	9
Google Chrome	00 - 00:11:33	00 - 00:13:10	1	1	2
Test_DFCLOUD	00 - 00:00:02	00 - 00:00:05	1	1	1
Adobe Reader	00 - 00:00:00	00 - 00:23:25	1	1	4

- 3) [管理されたソフトウェア使用状況レポート] 画面の青文字 [コンピュータの数] をクリックすると該当ソフトウェアをインストールしている [コンピュータ名]、[合計使用時間]、[実行時間] などを確認できます。

コンピュータ名	ユーザーの数	ログインの数	合計使用時間 (日数 - hh:mm:ss)	実行時間 (日数 - hh:mm:ss)	最後の使用
RPAROCLIENT15	1	6	00 - 00:07:26	00 - 00:27:34	02-4-2019 11:56:12
RPAROCLIENT26	1	3	00 - 00:15:25	00 - 00:15:30	02-4-2019 12:00:38

また、[管理されたソフトウェア使用状況レポート] 画面の青文字 [ユーザーの数] をクリックするとソフトウェアを使用した [ユーザー名]、[合計使用時間]、[実行時間] などを確認できます。

ユーザー名	合計使用時間 (日数 - hh:mm:ss)	実行時間 (日数 - hh:mm:ss)	コンピュータの数	最後の使用
RPAROCLIENT15@pc	00 - 00:07:26	00 - 00:27:34	1	02-4-2019 11:56:12
RPAROCLIENT26@pc	00 - 00:15:25	00 - 00:15:30	1	02-4-2019 12:00:38

4. ソフトウェアの配布

Software Updater サービスと連携して管理対象のソフトウェアをコンピューターへインストールすることができます。

この機能を利用する場合、Software Updater サービスと Usage Stats サービス (Ultimate) のライセンスが必要となります。※ライセンスに関しては、弊社の [担当窓口](#) へご相談いただけますと幸いです。

本書では、Deep Freeze サービス、Software Updater サービス、Usage Stats サービス (Ultimate) がインストールされている環境で「Test_DFCloud」というソフトウェアを EXE ファイルにて新規インストールおよびアップグレードした場合の手順を記載しております。

5.1 新規インストール

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) Usage Stats サービス (Ultimate) がインストールされている 1 台のコンピューターにソフトウェアをインストールします。
- 3) [USAGE STATS] から [ソフトウェア資産の管理]、[ソフトウェアリストの編集] ボタンをクリックします。手順 2) でインストールしたソフトウェアが表示されていることを確認します。管理対象のソフトウェアとしてチェックボックスを有効にて設定し、[保存] をクリックします。※手順の詳細は本書 [「2. ソフトウェア資産の管理」](#) を参考ください。



- 4) [USAGE STATS]、[ソフトウェア資産の管理] から対象のソフトウェアを選択します。[パッケージの詳細] タブから [新規の追加] をクリックします。



5) 【パッケージの詳細】タブにて以下を設定し、【保存】をクリックします。

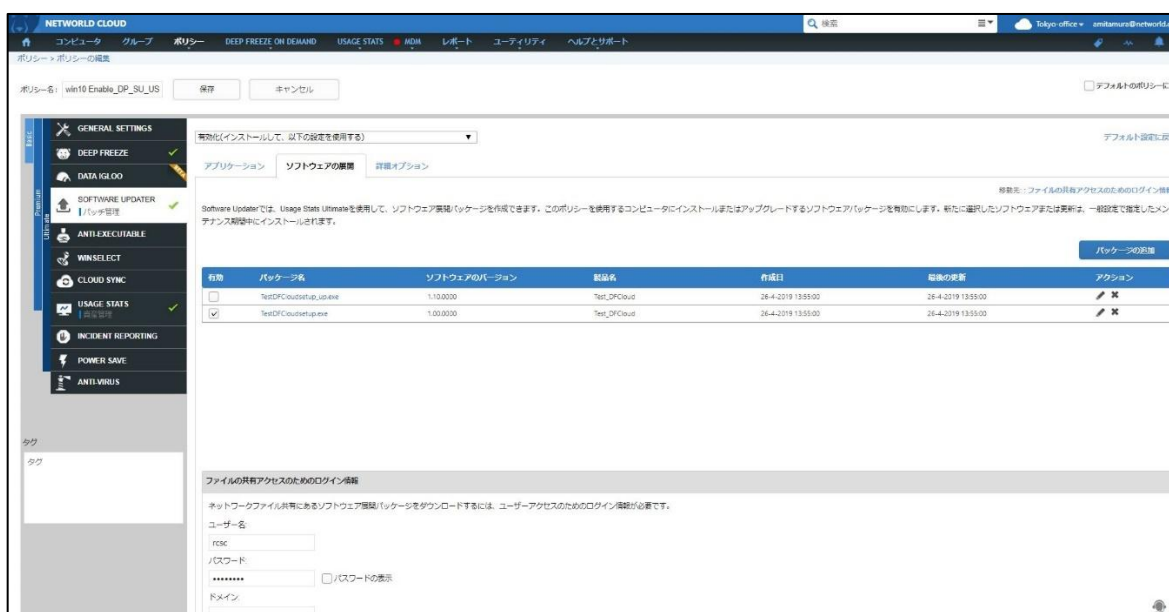
パッケージ名		任意のパッケージ名を入力します。
ソフトウェアのバージョン		アップグレードの場合はプルダウンメニューから選択します。
インストールファイルの場所		UNC パス、HTTP がサポートされており、EXE、MSI ファイルが格納されているフルパスを設定します。UNC の場合はフォルダに Everyone がアクセス許可されている必要があります。 パスの設定例：¥¥10.10.76.x¥share¥setup.exe、¥¥10.10.76.x¥share¥setup.msi http://xxx.xxx.xxx/ exe/V1.0.0/setup.exe http://xxx.xxx.xxx/ msi/V1.0.0/Test_DFCcloud.msi
ディレクトリ全体を含める		コンピューターのローカルへソフトウェアをダウンロードし、インストールを実行する場合は、 ■インストールを含むフォルダ全体をダウンロードする チェックボックスを有効にします。
インストールオプション	インストールが検出されなかった場合	配布対象のソフトウェアがインストールされていない場合はチェックボックスを有効にしてください。
	古いバージョンのアップグレード	プルダウンメニューからインストールまたはアップグレードするバージョンを選択し、チェックボックスを有効にします。
OS サポート		ソフトウェアをインストールする OS の範囲を設定します。
MSI オプション		MSI のみ利用可能です。 操作：[アンインストール] か [インストール] を選択します。 再起動：[常時]、[未設定] を選択します。
コマンドライン		■カスタム のチェックボックスを有効にし、オプションのみを設定します。 例) EXE から実行する場合 /s /v"/qn MSI から実行する場合 /qn
追加設定	インストールタイムアウト	インストールにかかる時間を設定します。
	より新しいバージョンがある場合は、展開を中止する	使用統計によりこのソフトウェアの上位バージョンが報告された場合、このパッケージの展開を中止します。※旧バージョンをインストールする場合は、チェックボックスは無効にします。

The screenshot displays the 'Test_DFCcloud' configuration window. The left sidebar is active on the 'Package Details' tab. Key settings visible include: Package Name: Test_DFCcloud; Version: 1.0.0.0000; Location: \\10.10.76.190\share\setup\100\Test_DFCcloud.exe; 'Include all subdirectories' is checked; 'Install if not detected' is checked; 'Upgrade from old version' is set to 'Old version'; 'OS support' is set to 'Windows 7' and 'Windows 10'; 'MSI options' are set to 'Install' and 'Restart'; 'Command line' is set to '/s /v"/qn'; 'Additional settings' include a 10-second timeout and a checkbox for 'Stop expansion if a newer version is found'. The right pane shows a table of available software packages. The bottom of the window features a 'Save' button and a footer with logos for SaaS, Japan, and others.

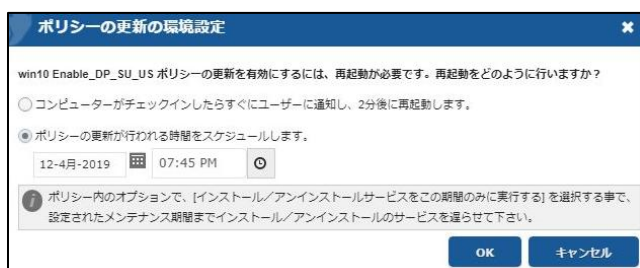
6) 「ポリシー」をクリックし、既存ポリシーを「編集」します。既存ポリシーがない場合は、新規に作成ください。なお、各サービスの設定手順については、[FAQ : 10270 「Deep Freeze Cloud インストール手順について」](#) および [FAQ : 10520 「Deep Freeze Software Updater サービス の設定について」](#) を確認ください。

7) 左メニューにある「SOFTWARE UPDATER」から「ソフトウェアの展開」タブをクリックします。手順4)にて作成したパッケージのチェックボックスを有効にし、EXE ファイル、MSI ファイルがある共有フォルダの「ユーザー名」、 「パスワード」を入力します。「保存」をクリックします。

※事前に共有フォルダへログインおよびダウンロードが可能であることを確認ください。



8) ポリシーを適用する日時を設定し、「OK」をクリックします。



- 9) ポリシーが適用され、ソフトウェアのインストールが完了したあとに、[レポート] から [Software Updater]、[アクティビティログ] から結果を確認できます。

コンピュータ名	タグ	ポリシー	グループ名	ステータス	最後の更新
RFAROCLENT24	タグ	win10 Enable_DP_Su_US2	Default	成功 (ログの表示)	12-4-2019 12:12:36
RFAROCLENT22	タグ	win7 Enable_DP_Su	Default	成功 (ログの表示)	12-4-2019 12:03:05
RFAROCLENT18	タグ	win7 Enable_DP_Su	Default	成功 (ログの表示)	12-4-2019 12:03:04
RFAROCLENT26	タグ	win10 Enable_DP_Su_US2	Default	成功 (ログの表示)	12-4-2019 11:46:37
RFAROCLENT20	タグ	win10 Enable_DP_Su	Default	成功 (ログの表示)	12-4-2019 11:45:05
RFAROCLENT21	タグ	win10 Enable_DP_Su	Default	成功 (ログの表示)	12-4-2019 11:44:44

[ステータス] の青文字をクリックすると詳細を確認できます。

最後の更新: 12-4-2019 0:50:58
ステータス: 成功

タグ:

ログ

Mozilla Firefoxはバージョン66.0.3に正常に更新されました。
Test_DFCLOUD v1.00.0000は正常にインストールされました。

5.2 アップグレード

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) Usage Stats サービス (Ultimate) がインストールされている 1 台のコンピュータのソフトウェアをアップグレードします。
- 3) [USAGE STATS]、[ソフトウェア資産の管理] から対象のソフトウェアを選択します。[パッケージの詳細] タブから [新規の追加] をクリックします。

製品名	タグ	製品バージョン	パブリッシャー	ノード	ユーザー	費用あり	有効期限	最後の更新	インストールパッケージ	アクション
Google Chrome	タグ	73.0.3683.103	Google, Inc.	6	0	フリーウェア	N/A	12-4-2019 14:57:50	N/A	✎
Microsoft Office Professional Plus 2019 - ja-jp	タグ	16.0.11425.20302	Microsoft Corporation	1	0	2 ノード	永久	11-4-2019 11:03:43	N/A	✎
Test_DFCLOUD	タグ	1.10.0000	会社名	3	0	フリーウェア	N/A	12-4-2019 14:57:50	1.00.0000 (1)	✎

ページあたりの結果: 50 1 至 3 / 3 ソフトウェア

ライセンスの詳細 | **パッケージの詳細**

Test_DFCLOUD
製品バージョン: 1.10.0000
現在のパッケージのバージョンは(1.00.0000)は古いバージョンです。

パッケージ名: TestDFCloudSetup.exe **新規の追加**

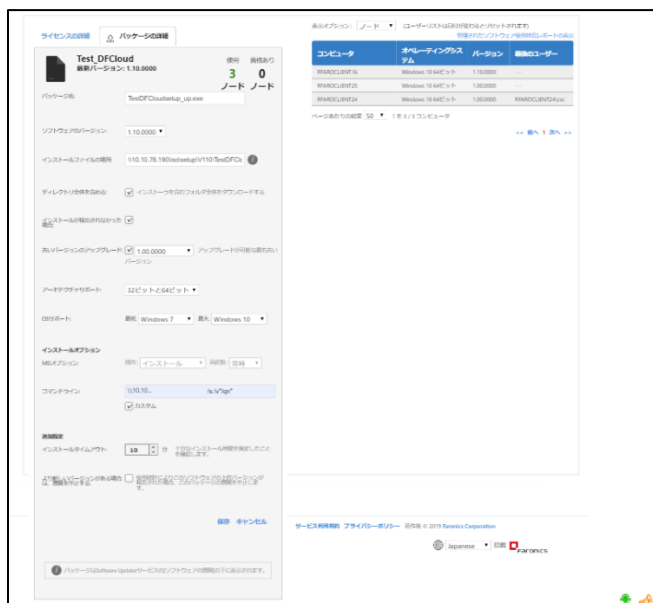
ソフトウェアのバージョン: 1.00.0000

表示オプション: ノード ユーザーリストは目付が変わるとリセットされます。

コンピュータ	オペレーティングシステム	バージョン	最後のユーザー
RFAROCLENT18	Windows 10 64ビット	1.10.0000	---
RFAROCLENT25	Windows 10 64ビット	1.00.0000	---
RFAROCLENT24	Windows 10 64ビット	1.00.0000	RFAROCLENT24@cc

ページあたりの結果: 50 1 至 3 / 3 コンピュータ

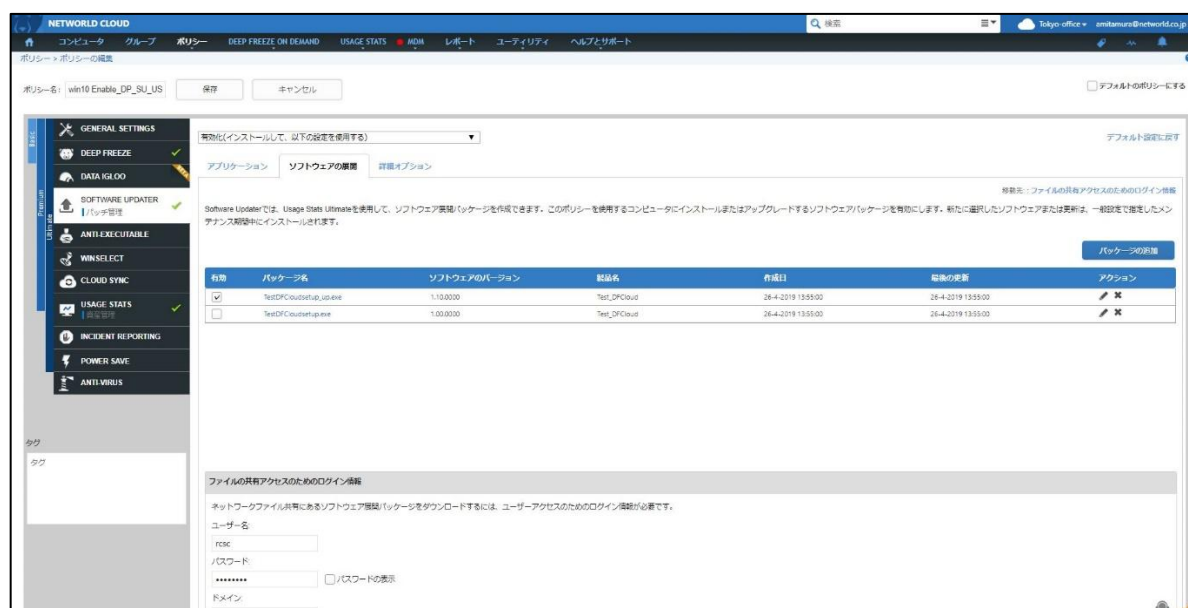
- 4) 本書「[5.1 新規インストール](#)」の手順4)を参考に設定し、[保存]します。



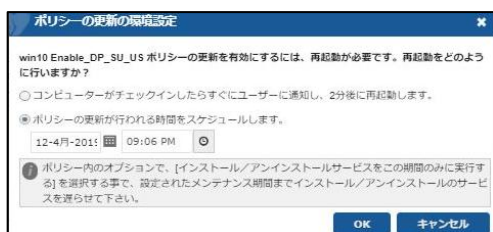
- 5) [ポリシー] をクリックし、既存ポリシーを[編集]します。既存ポリシーがない場合は、新規に作成してください。なお、各サービスの設定手順については、[FAQ : 10270 「Deep Freeze Cloud インストール手順について」](#) および [FAQ : 10520 「Deep Freeze Software Updater サービス の設定について」](#) を確認ください。

- 6) 左メニューにある[SOFTWARE UPDATER] から[ソフトウェアの展開] タブをクリックします。手順4)にて作成したパッケージのチェックボックスを有効にし、EXE ファイル、MSI ファイルがある共有フォルダの[ユーザー名]、[パスワード]を入力します。[保存]をクリックします。

※事前に共有フォルダへログインおよびダウンロードが可能であることを確認ください。



- 7) ポリシーを適用する日時を設定し、[OK] をクリックします。



- 8) ポリシーが適用され、ソフトウェアのアップデートが完了したあとに、[レポート] から [Software Updater]、[アクティビティログ] から結果を確認できます。



[ステータス] の青文字をクリックすると詳細を確認できます。



5. Usage Stats サービスのアンインストール

アンインストールの手順については弊社の TEC-World に関連 FAQ を公開しております。

10310: サービスおよび Cloud Agent のアンインストール手順について

<https://tec-world.networkworld.co.jp/faq/show/10310>

※ Usage Stats サービスをアンインストールする際にメンテナンス設定は【無効化】してください。

添付されている資料「DFCloud サービス等のアンインストール.pdf」をダウンロードし、「1. サービスからのアンインストール」を参考に作業してください。

以上